

福島第一原子力発電所事故に伴う本県の放射線量測定について（4月3日 12時現在）

環境部環境政策課放射線対策担当 3019 問合せ先048-830-0000

0000は担当課の4けたの番号をダイヤルしてください。

<p>大気中の放射線量</p>	<p>【異常なし】さいたま市 モニタリングポスト測定（12時） 0.046（前日からの測定値 0.045～0.048）（単位：μSv/h） サーベイメータ測定（10時） 0.042（地上1m） 0.051（地上18m）</p> <p>・熊谷市 モニタリングポスト測定（12時） 0.072（前日からの測定値0.070～0.073）（単位：μSv/h） ・秩父市 モニタリングポスト測定（12時） 0.053（前日からの測定値0.052～0.056）（単位：μSv/h） ・加須市 モニタリングポスト測定（12時） 0.061（前日からの測定値0.060～0.063）（単位：μSv/h） ・狭山市 モニタリングポスト測定（12時） 0.049（前日からの測定値0.048～0.051）（単位：μSv/h） ・三郷市 モニタリングポスト測定（12時） 0.170（前日からの測定値0.169～0.172）（単位：μSv/h）</p> <p>・校庭等における空間放射線量の測定 〔測定頻度〕原則として2週間に一度 〔測定場所〕24箇所（小学校18、中学校2、県立学校3、県営公園1） 〔測定結果〕（21日実施分）※観測地点ごとの数値は、県ホームページに掲載 地表面から1m 0.052（所沢市）～0.207（三郷市）（0.053（所沢市）～0.202（三郷市））※（ ）内は前回の数値 ・平成23年10月に放射線量低減化実証実験を行った幸房小学校の測定結果 地表面から1m 0.162 校庭等の除染作業前の平成23年9月29日に、今回と同じ地点・高さで測定した値0.237μSv/hを下回り、除染効果の継続を確認 ※埼玉県での平常時の範囲（H22年度）0.031～0.060 ※国への緊急通報基準 5.0</p>	<p>保健医療政策課 3230 [校庭等の放射線量] 〈測定内容・方法〉 環境政策課 3019 〈小中学校〉 保健体育課 6965 〈県立学校〉 総務課 6615 〈県営公園〉 公園スタジアム課 5393</p>
<p>水道水の検査 浄水発生土の検査</p>	<p>【異常なし】水道水《浄水場出口の水》4月2日採水分（大久保浄水場、庄和浄水場、行田浄水場、新三郷浄水場、吉見浄水場） 測定結果：放射性ヨウ素 不検出（300<乳児100>） 放射性セシウム 不検出（10）（ ）内は基準値（単位：Bq/kg） 原水《浄水処理を行う前の河川水》4月1日採水分（行田浄水場（利根川流域）、吉見浄水場（荒川流域）） 測定結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 不検出</p> <p>【異常なし】浄水発生土3月23日採取 測定結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 240～2,010 措置を要する値10万（単位：Bq/kg）</p>	<p>企業局 水道管理課 7094</p>
<p>下水汚泥焼却灰の検査</p>	<p>【異常なし】焼却灰3月14、15日測定 測定結果：放射性ヨウ素 不検出 放射性セシウム 740～3,400 措置を要する値10万（単位：Bq/kg）</p>	<p>下水道局 下水道管理課 5453</p>
<p>野菜、牛肉、原乳の検査</p>	<p>【異常なし】《野菜：ホウレンソウ、キャベツ、ネギ、ラッキョウ、カブ》 3月26、27日6検体採取（熊谷市、ときがわ町、横瀬町、長瀨町、東秩父村） 6検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（2,000）放射性セシウム 不検出（500）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg）</p> <p>【異常なし】《牛肉》3月16日1検体採取（深谷市） 1検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（-） 放射性セシウム 不検出（500）（ ）内は暫定規制値（単位：Bq/kg）</p> <p>【異常なし】《原乳》3月29日2検体採取（さいたま市・行田市・所沢市・飯能市・加須市・羽生市・入間市・朝霞市・志木市・富士見市・松伏町・秩父市・本庄市・深谷市・坂戸市・日高市・毛呂山町・ときがわ町・上里町・寄居町） 2検体の結果：放射性ヨウ素 不検出（300） 放射性セシウム 不検出（200） ※ 検体採取日が3月31日以前のため暫定規制を適用（4月～新基準値適用）</p>	<p>全検体が不検出 全検体が不検出 全検体が暫定規制値以下</p> <p>〈野菜〉 農産物安全課 4057 〈牛肉・原乳〉 畜産安全課 4194</p>